

Market Watching

発表日: 2020年6月15日(月)

FRBに現実を突きつけられたマーケット(マーケットウィークリー)

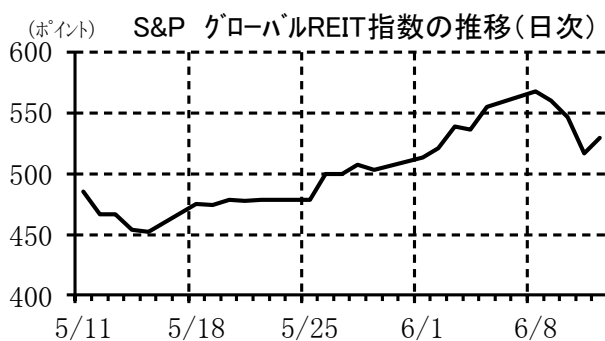
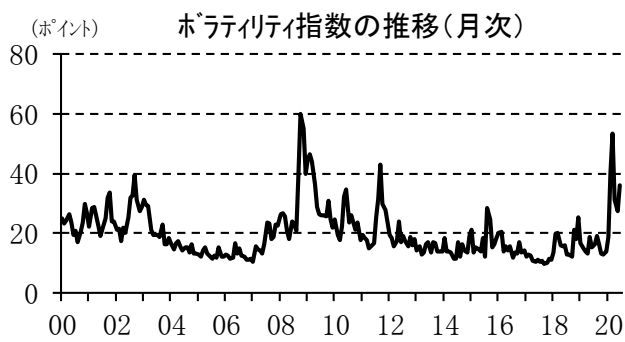
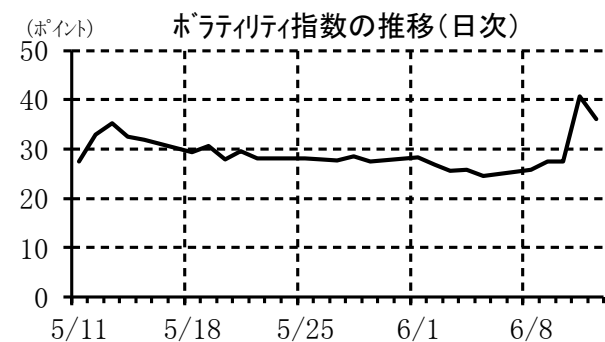
～米国での感染第2波に対する懸念も市場の勢いを削ぐ～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
6月8日(月)	日本: 実質GDP (1-3月 2次速報)	▲2.2%	▲2.1%	▲3.4%	前期比年率 億円、原数値
	日本: 国際収支統計 (4月) ・経常収支	+2,627	+3,772	+19,710	
	日本: 景気ウォッチャー調査 (5月) ・先行き判断DI	36.5	19.5	16.6	前月比
	ドイツ: 鉱工業生産 (4月)	▲17.9%	▲16.5%	▲9.2%	
6月9日(火)	日本: 毎月勤労統計 (4月) ・現金給与総額	▲0.6%	▲1.0%	+0.1%	前年比
6月10日(水)	日本: 機械受注統計 (4月) ・船電除く民需	▲17.7%	▲13.5%	▲0.7%	前年比
	中国: 消費者物価指数 (5月)	+2.4%	+2.6%	+3.3%	前年比
	米国: 消費者物価指数 (5月) ・総合	+0.1%	+0.2%	+0.3%	前年比
		・コア	+1.2%	+1.3%	+1.4%
	米国: FOMC ・上限金利	0.25%	0.25%	0.25%	FF金利
・下限金利	0.00%	0.00%	0.00%	FF金利	
6月11日(木)	日本: 法人企業景気予測調査 (4-6月)	▲52.3	—	▲17.2	BSI大企業製造業 千件
	米国: 新規失業保険申請件数 (6/6終了週)	1,542	1,550	1,877	
6月12日(金)	英国: 鉱工業生産 (4月)	▲20.3%	▲15.0%	▲4.2%	前月比
	ユーロ: 鉱工業生産 (4月)	▲17.1%	▲20.0%	▲11.3%	前月比
	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数 (6月速報値)	78.9	75.0	72.3	ポイント
6月13日(土)	—	—	—	—	—
6月14日(日)	—	—	—	—	—



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週間前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.703	▲19.2	+3.4	▲168.6	0.175	0.270	1.070
日本	0.010	▲3.5	+1.5	+13.0	0.004	-0.011	-0.062
ドイツ	-0.440	▲16.3	+6.5	▲20.4	-0.431	-0.462	-0.406
豪州	0.909	▲18.4	▲4.7	▲51.7	0.942	0.900	1.027
株価							
NYダウ	25605.54	▲5.6	+7.7	▲1.5	25204	23790	26355
日経平均	22305.48	▲2.4	+9.5	+5.6	21482	19914	21857
ユーロSTOXX50	3153.74	▲6.8	+9.3	▲6.9	3051	2910	3385
上海総合	2919.74	▲0.4	+1.0	+0.4	2890	2854	2924
為替相場							
ドル/円	107.38	▲2.0	+0.2	▲1.0	107.76	107.66	108.44
ユーロ/円	120.85	▲2.3	+4.0	▲1.3	119.21	118.30	119.54
豪ドル/円	73.73	▲3.5	+6.3	▲2.0	72.17	69.13	72.29
ユーロ/ドル	1.1256	▲0.3	+3.8	▲0.3	1.106	1.099	1.102
商品市況							
WTI	36.26	▲8.3	+40.7	▲29.1	33.70	26.97	45.22
金	1729.3	+3.2	+1.3	+29.8	1722	1677	1577

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (6/8~6/12) の金融市場は、景気に対するFRBの見方が慎重だったことや、米国内での感染拡大傾向が再び強まっているとの懸念から、一時NYダウが過去4番目の下げ幅を記録するなど、不安定な展開となった。

今週のマーケットは、先週の株価急落のきっかけとなったパウエルFRB議長の議会証言が予定されている。FOMC後に公開された景気見通しやパウエル議長の記者会見では、米国経済が7~9月期から回復に向かうものの、そのテンポが極めて緩やかなものにとどまるという内容だった。これは市場が期待していた景気回復の姿よりもかなり慎重なもので、コロナ以前につけた高値水準に迫る(米ナスダックはコロナ前の高値を更新)株式市場にとっては、梯子を外されるような内容であったと考えられる。おりしも、5月以降感染者の減少が十分でないままに経済活動の再開を優先させた地域(主に南部や西部)では、こここのところ感染者数が増加傾向を強め、一日あたりの感染者数は2月以降で最高水準を更新しているところが目立っており、感染の第2波に対する警戒感が強まりつつあっただけに、FRBの慎重な見方は高値圏にあった株価の利益確定を煽るような格好となった。議会証言では、金融緩和が市場の緊張を緩和する役割を担う点を強調すると見込まれる一方で、景気に対する慎重な見方は繰り返されよう。週内には、米中で主要月次指標の発表が相次ぐ。米国では、5月小売売上高が市場予想(コンセンサスは前月比+7.8%)を下ぶれるようだと、株価の回復にも時間がかかるとの見方が台頭する恐れがある。もっとも、世界的な超金融緩和と政策のもとで流動性は潤沢であり、景気が二番底をつけるような展開が想定されない限りは、調整が予想以上に深まることも考えにくい。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
6月15日(月)	中国：鉱工業生産（5月）	★★★★	+5.0%	+3.9%	前年比
	中国：小売売上高（5月）	★★★★	▲2.0%	▲7.5%	前年比
	中国：固定資産投資（5月）	★	▲6.0%	▲10.3%	年初来前年比
	米国：NY連銀製造業景気指数（6月）	★★★★	▲32.5	▲49.0	ポイント
6月16日(火)	日本：日銀金融政策決定会合・政策金利	★	▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
	・10年債利回り操作目標	★	0.00%	0.00%	10年物国債利回り
	・日銀総裁記者会見	★★★★			
	ドイツ：ZEW景況感調査（6月）・期待指数	★	+60.0	+51.0	ポイント
	米国：小売売上高（5月）・全体	★★★★	+7.8%	▲16.4%	前月比
・除自動車	★★★★	+5.5%	▲17.2%	前月比	
米国：鉱工業生産指数（5月）	★★★★	+3.0%	▲11.2%	前月比	
6月17日(水)	日本：貿易統計（5月）・輸出	★★★★	▲26.1%	▲21.9%	前年比
	・輸入		▲20.7%	▲7.1%	前年比
	・貿易収支		▲10,518	▲9,319	億円
	米国：住宅着工件数（5月）	★★★★	110.0	89.1	万件
ブラジル：金融政策委員会	★	2.25%	3.00%	政策金利（Selic）	
6月18日(木)	NZ：実質GDP（1-3月期）	★	+0.3%	+1.8%	前年比
	台湾：金融政策委員会	★	1.000%	1.125%	公定歩合
	インドネシア：金融政策決定会合	★	4.25%	4.50%	7日物リバースレポ金利
	スイス：金融政策決定会合		▲0.75%	▲0.75%	SNB要求払預金金利
	ルウェー：金融政策委員会	★	0.00%	0.00%	中銀預金金利
	英国：金融政策決定会合	★	0.10%	0.10%	翌日物貸出金利
	・資産購入ファシリテイ	★★	7,450	6,450	億ポンド
	米国：新規失業保険申請件数（6/13終了週）	★★★★	1,290	1,542	千件
米国：フィテールワイ連銀製造業景況感指数（6月）	★★★★	▲27.5	▲43.1	ポイント	
6月19日(金)	日本：全国消費者物価指数（5月）・総合		+0.2%	+0.1%	前年比
	・除生鮮食品	★	▲0.1%	▲0.2%	前年比
英国：小売売上高（5月）・除自動車燃料	★	+4.1%	▲15.2%	前月比	
6月20日(土)	—				
6月21日(日)	—				

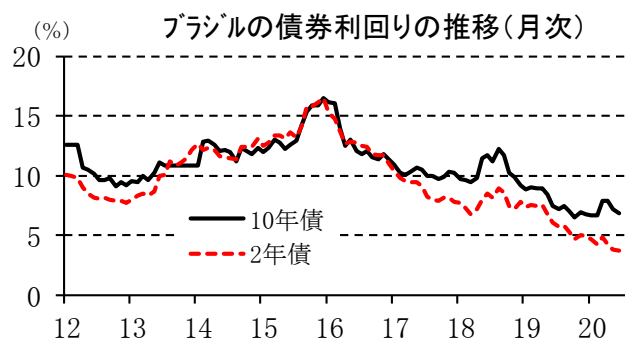
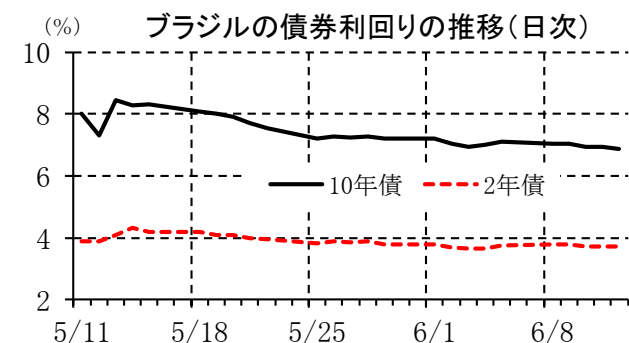
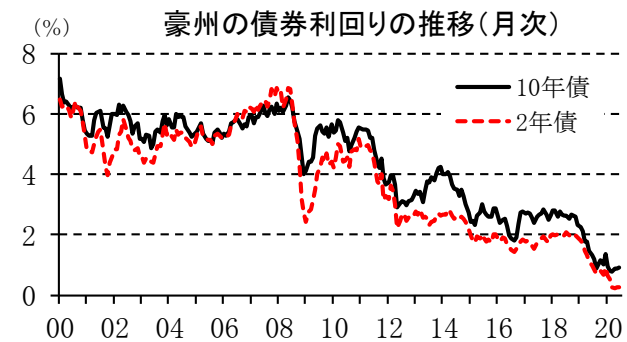
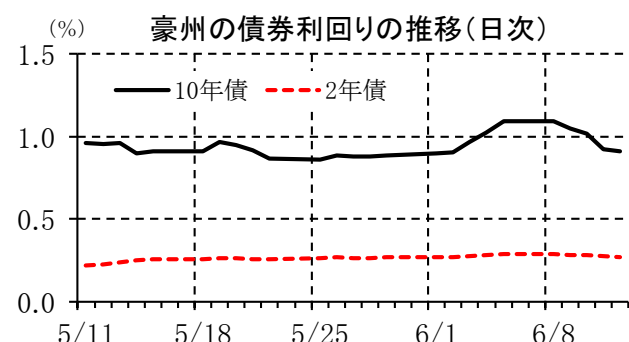
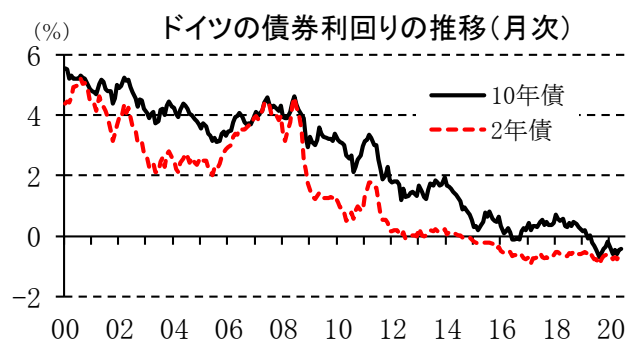
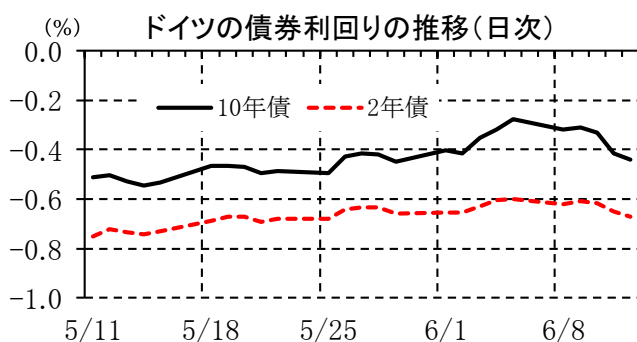
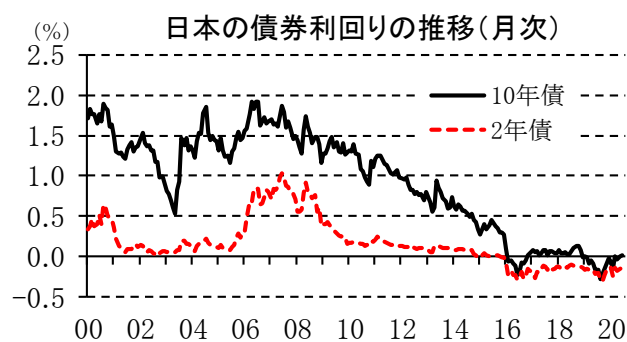
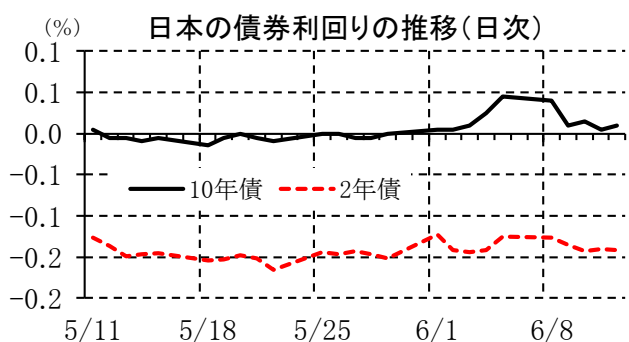
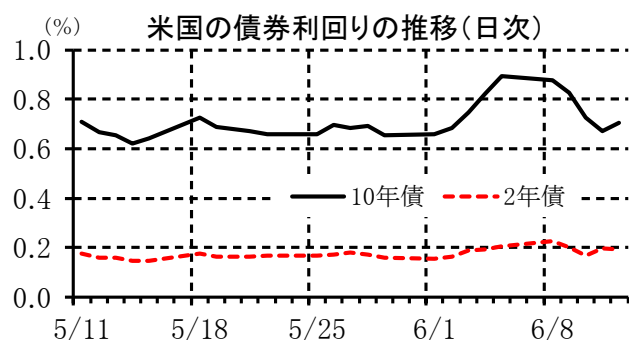
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

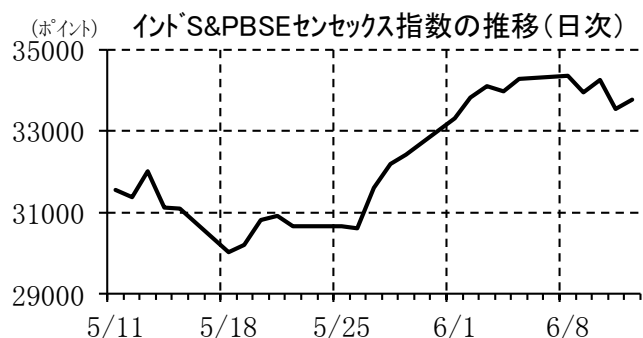
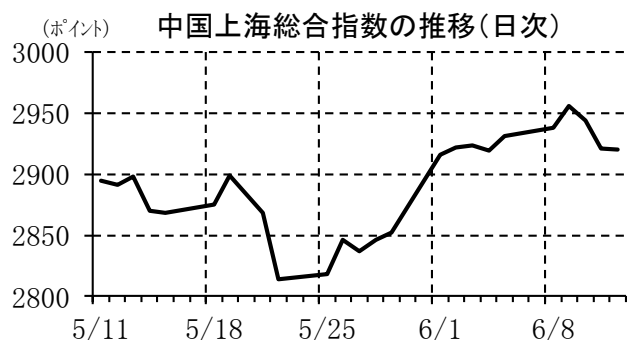
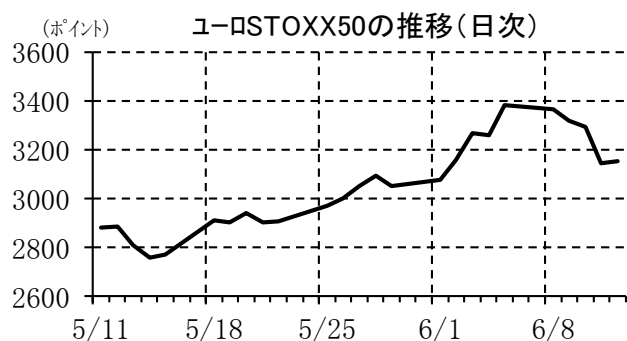
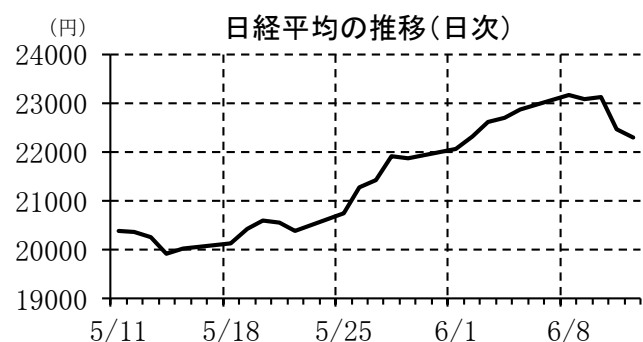
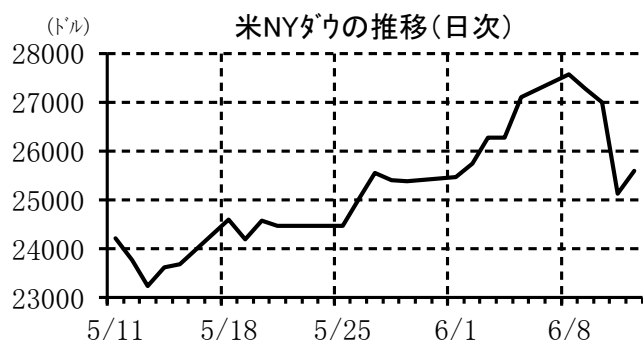
発表日	イベント	注目度	備考
6月15日(月)	APEC高級実務者会合（～6/23）		
6月16日(火)	米国：パウエルFRB議長議会証言（上院）	★★★★	
6月17日(水)	日本：訪日外客数（5月）	★	
	米国：パウエルFRB議長議会証言（下院）	★★	
6月18日(木)	日本：月例経済報告		
	ユーロ：ECB月報		
	EU：首脳会議（～6/19）	★	
6月19日(金)	日本：日銀金融政策決定会合議事要旨（4・5月分）	★	
	米国：トランプ大統領、選挙集会再開		
	米国：パウエルFRB議長TV会議参加	★	
6月20日(土)	—		
6月21日(日)	—		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

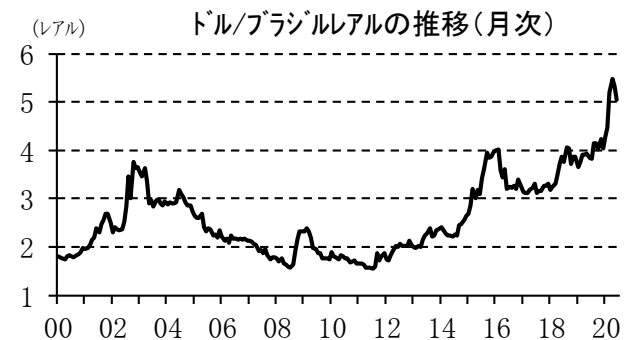
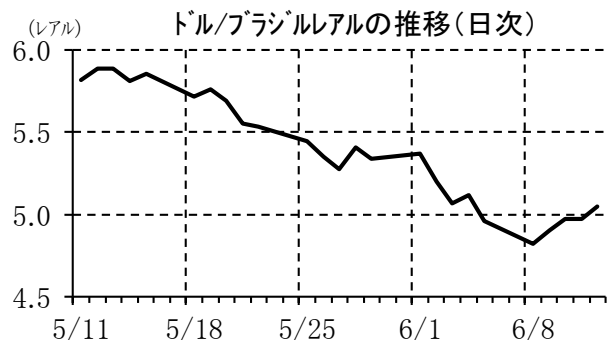
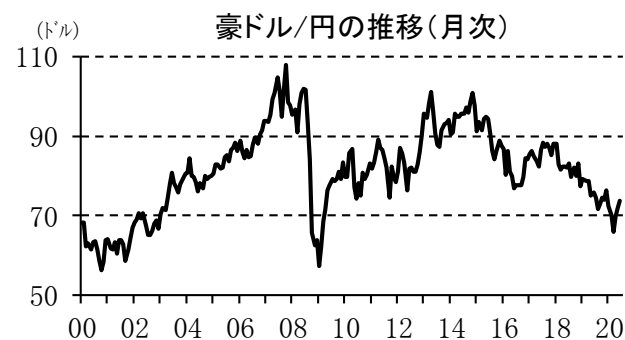
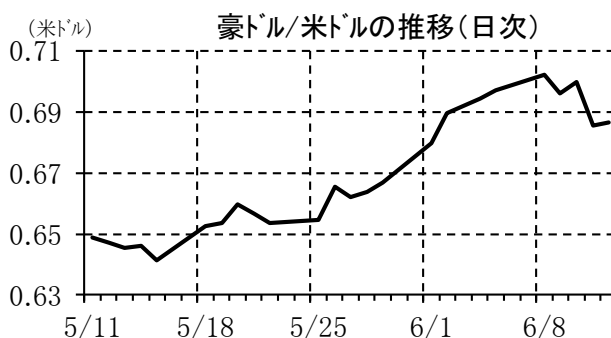
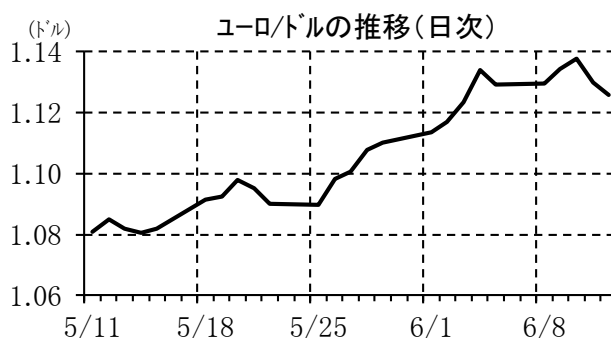
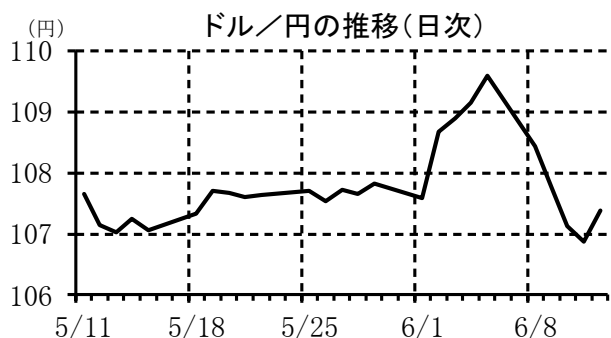
【債券利回り】



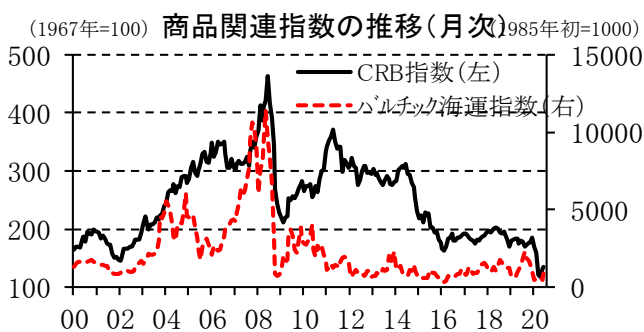
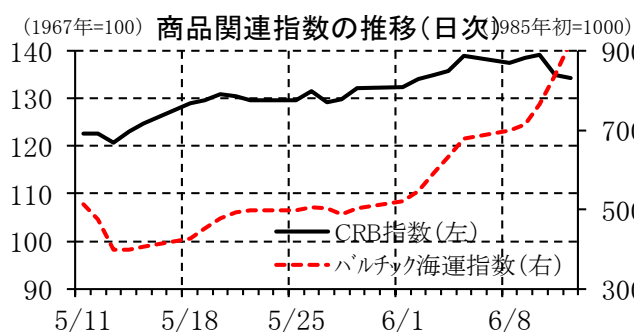
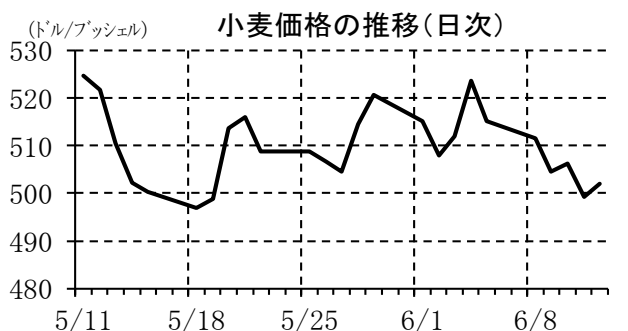
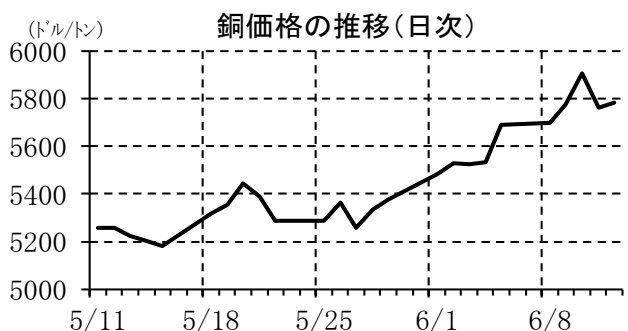
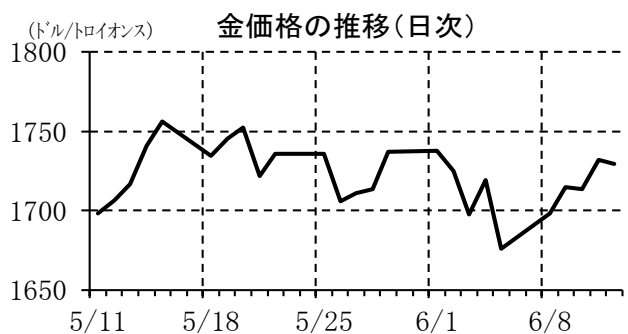
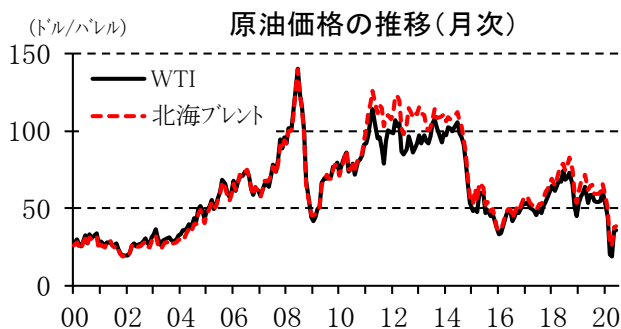
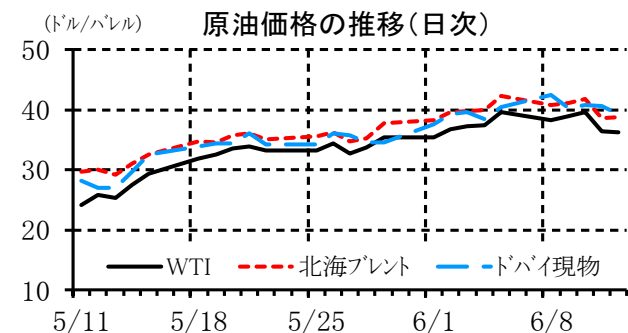
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。